

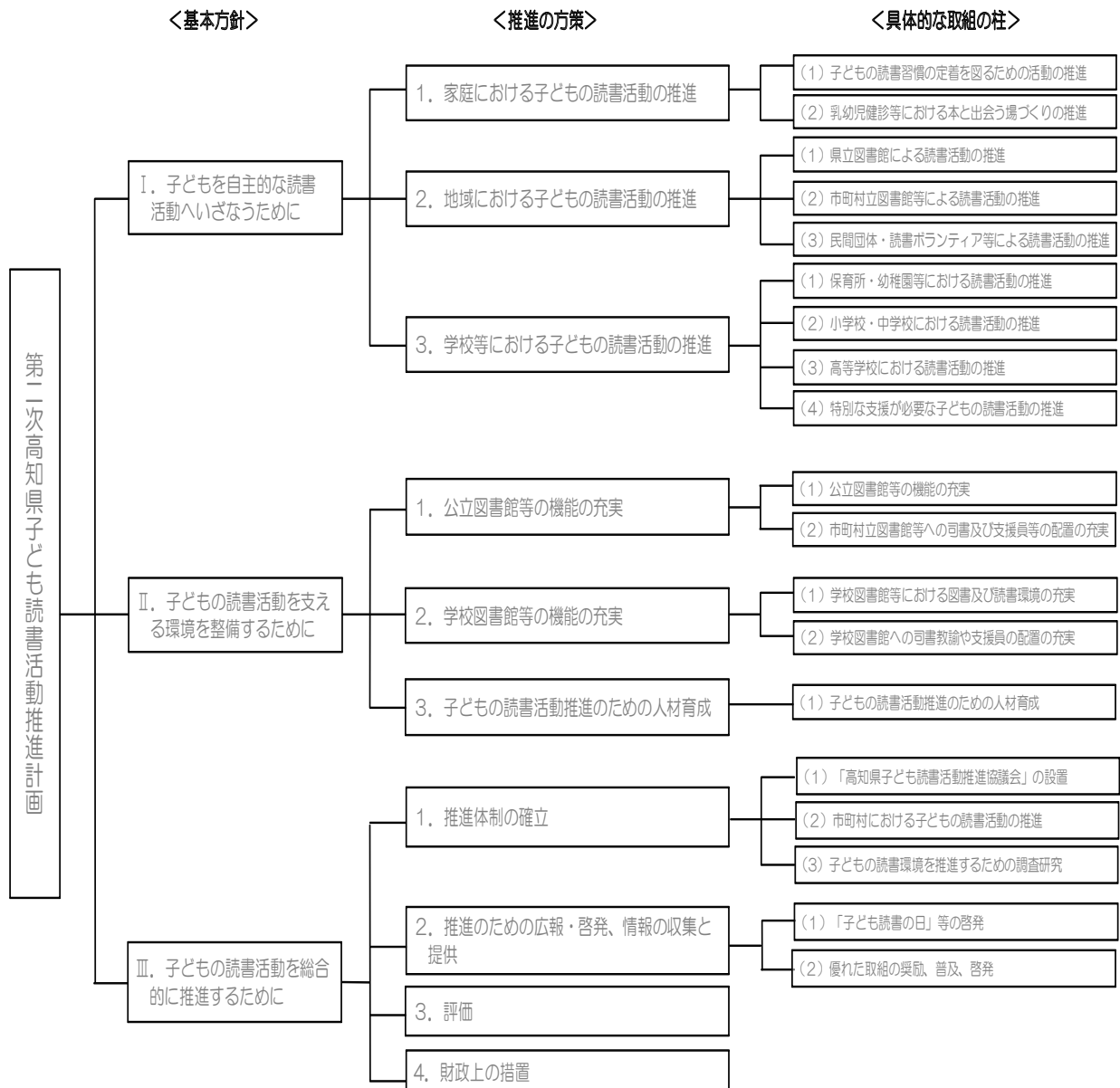
# 第1章 第二次計画の成果と課題

第二次計画では、第一次計画の成果と課題を踏まえ、高知県で育つすべての子どもに読書の習慣を定着させ、読書の質を高めることで豊かな心と感性を醸成し、考える力や表現力を身に付けるとともに、人との絆を育んでいくことを目指して2つの基本目標を掲げ、これらを達成するために、3つの基本方針のもとに具体的な取組を進めてきました。

**基本目標**

- ◆ 子どもの発達段階に応じた自主的な読書活動へのいざない
- ◆ あらゆる機会とあらゆる場所において読書ができる環境づくり

【第二次計画の体系図】



## 基本方針Ⅰ 子どもを自主的な読書活動へいざなうために

「家庭」「地域」「学校」がそれぞれの担うべき役割を明確にし、市町村・民間団体等とも連携を図りながら、子どもたちが読書に親しむ機会の提供に努めてきました。

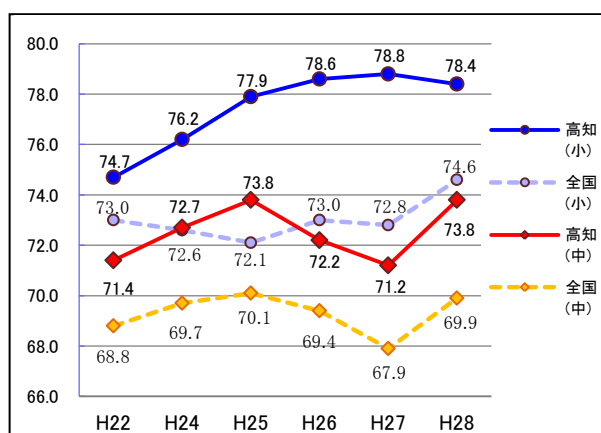
### 1 家庭における子どもの読書活動の推進

#### ■現状

読書することが好きで、学校外でも10分以上読書をする小・中学生は全国と比較しても高い水準にあるなど、本県の子どもたちには、読書への親しみが育まれています。

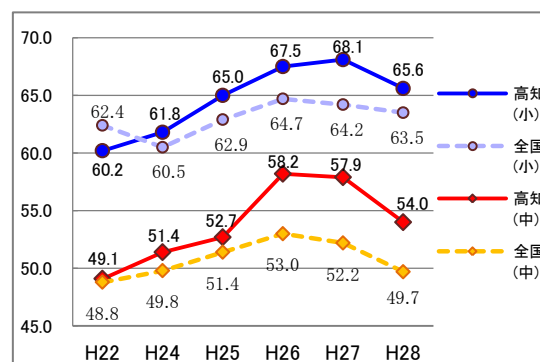
一方で、近年、読書時間の減少傾向が見られるとともに、一定数の子どもたちが全く読書をしていない状況にあります。

読書が好き・どちらかと言えば好きな割合 (%)



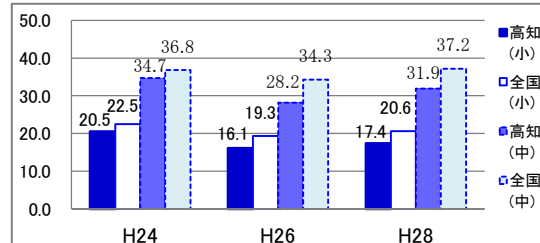
【全国学力・学習状況調査】

読書時間が10分以上の割合(平日、学校外) (%)



【全国学力・学習状況調査】

全く本を読まない児童・生徒の割合 (%)



【全国学力・学習状況調査】

#### ■主な取組の状況

乳幼児期から本に親しみ、日常的に読書をする習慣が定着していくことを目指して、取組を進めてきました。

##### (1) 子どもの読書習慣の定着

- ・早ね早おき朝ごはん運動に読書活動を位置づけ、リーフレットや生活リズムチェックカードを全ての保育所・幼稚園等、小学校に配付 <取組人数 H24:10,268人→H27:40,719人>

##### (2) 乳幼児健診等における本と出会う場づくり

- ・ブックスタート応援事業として、乳幼児への推薦図書リスト「絵本おはなし・宝箱」や読み聞かせなどを啓発するチラシを全市町村に配付  
<ブックスタート応援事業等実施市町村 H24:70.6%→H28:100%>
- ・推薦図書リストと併せて、市町村が独自に、乳幼児に絵本を手渡す取組を実施  
<H24:23市町村→H28:30市町村>

#### ■成果と課題1

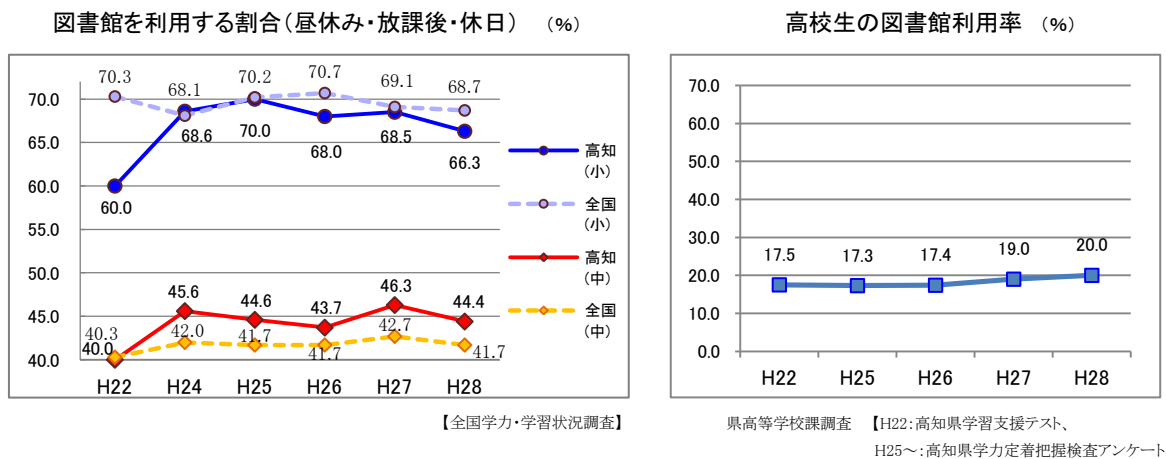
多くの子どもたちが読書に親しみを持ち、日常的に読書をする習慣が定着していますが、読書時間が減少する兆しも見られ、引き続き、読書習慣を定着させる取組を進めるとともに、全く本を読まない子どもたちを一層減少させていくことが必要です。

## 2 地域における子どもの読書活動の推進

### ■現状

地域での読書活動を支える図書館(学校図書館を含む)を利用する子どもたちの割合は、近年減少傾向にあり、中学生では全国平均を上回っているものの、全体の半数以上の子どもたちが図書館を利用していない現状にあります。

また、高校生が週1回以上図書館を利用する割合は、依然として低調な状況が続いており、成長とともに図書館離れしていく傾向が見られます。



### ■主な取組の状況

県立図書館では、市町村立図書館等との連携・協力を深め、地域の民間団体や読書ボランティアとも連携しながら、子どもたちの読書活動の推進につながる取組を進めてきました。

#### (1) 県立図書館

- ・児童図書や子どもと読書に関するレファレンス・サービスの実施<H24:2,131件→H27:2,059件>
- ・おはなし会、読書会、各種勉強会、テーマ展示、夏休みやクリスマス等のイベントの企画・実施

#### (2) 市町村立図書館等

- ・県立図書館が発行する「子ども読書室だより」により、子どもの読書に関する情報を提供
- ・市町村立図書館等で解決できないレファレンスへの協力
- ・高知県教育委員会委託事業として、本山町(H25)・黒潮町(H26)において図書館・公民館図書室・学校・地域が協働した読書活動イベントを開催

#### (3) 民間団体・読書ボランティア等

- ・NPO 法人高知こどもの図書館と分担し、メディアを通じて本を紹介<H21.4月～H27.9月まで>

### ■成果と課題2

市町村立図書館等への支援は着実に進んでいますが、自主的に図書館を利用する子どもは一定割合に止まっています。平成30年のオーテピア高知図書館の開館を見据えて、図書館サービスの一層の充実を図ることが必要です。

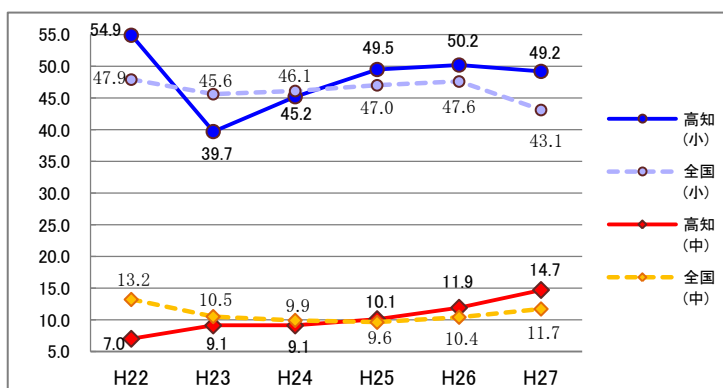
### 3 学校等における子どもの読書活動の推進

#### ■現 状

絵本に親しむ機会を指導計画に位置づけている保育所・幼稚園等は99.7%にのぼり、特別支援学校では、図書館便りの発行を行うなど読書活動を推進する学校が増加してきました。

一方、学校図書館を活用して計画的に授業を実施している小・中学校の割合は、全国平均をやや上回ってはいるものの、小学校は5割程度、中学校では1割程度と、まだ十分に活用されているとは言えない状況にあります。また、高等学校では増加しつつありますが、国語科等の特定の教科や科目に偏る傾向があります。

学校図書館を活用した授業を月に数回以上実施している割合（％）



【全国学力・学習状況調査】

小中学校以外の取組状況

取組内容等		H24	H27
保育所・幼稚園等	絵本に親しむ機会を指導計画に位置づけている (県幼保支援課調査)	99.0%	99.7%
高等学校	学校図書館を利用した授業の実施 (県高等学校課調査)	67.1回	78.1回
特別支援学校	図書館便りの発行 (県特別支援教育課調査)	50.0%	62.5%

【県教育委員会調査】

#### ■主な取組の状況

生涯にわたり本に親しむ習慣を身に付け、考える力や表現力、情報を収集し活用する力を育てていくために、子どもたちの発達段階に応じて、継続的な指導と支援を推進してきました。

##### (1) 保育所・幼稚園等 ～本に親しみ、興味を持つ～

- ・読書活動に関する園内研修の実施 <読書活動の現状調査 H24:62.3%→H27:69.3%>
- ・全園での読み聞かせの実施、「絵本等を親しむ機会」の保育所・幼稚園指導計画への位置づけ

##### (2) 小学校・中学校 ～豊かな心を育むとともに、学習内容の発展につなげる～

- ・推進校における学校図書館や新聞等の資料を活用した授業の実施
- ・多様な読書や発展学習に資する推薦図書リスト「きつとあるキミの心にひびく本」の配付 <全校>
- ・学校図書館活動ガイドブック・実践事例集、推薦図書リスト等を活用した県内の実践事例の紹介
- ・推薦図書リストと関連づけた「読書楽力検定」の実施 <H24:4,395人→H27:2,055人>

##### (3) 高等学校 ～読書を通じ、豊かな人間性や社会性を育てる～

- ・学校図書館管理システムの県立高等学校への導入 <全校>、公立図書館や大学図書館との連携
- ・司書教諭及び司書の指導力向上事業に係る研修会の実施

##### (4) 特別支援学校 ～読書の楽しさを通じ、自主的な読書につなげる～

- ・小学部を中心とした授業におけるペープサート・エプロンシアター等の活用
- ・図書・視聴覚便りの発行促進

#### ■成果と課題3

豊かな感性や学ぶ意欲を培う読書活動に、多くの子どもたちが自主的に取り組んでいくためには、保育所・幼稚園等、学校の果たす役割は大きく、一定の利用水準に止まっている学校図書館を活用した授業などの取組を、さらに拡大していく必要があります。

## 基本方針Ⅱ 子どもの読書活動を支える環境を整備するために

県立図書館による市町村立図書館等への支援や、学校図書館の充実等を推進するとともに、子どもが親しみやすい図書室の整備や、それを支える人材の確保に努めてきました。

### 1 公立図書館等の機能の充実

#### ■現 状

県内の市町村における公立図書館の設置率は、平成28年4月時点で67.6%となっており、計画期間中には2町で公立図書館が新設され、1市1町で分館も設置されていますが、設置のない自治体数は11町村と全体の約3割を占め、特に中山間地域において設置が困難な状況にあります。

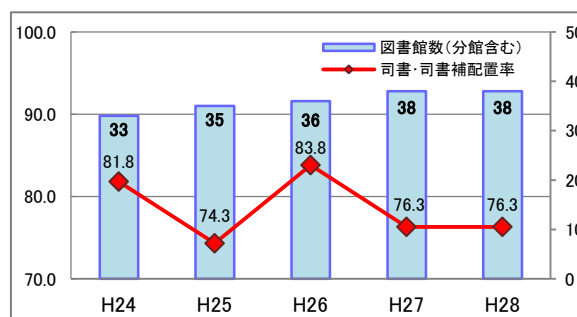
また、分館を含む38館のうち、司書又は司書補を配置できていない図書館が9館あります。

公立図書館の設置状況

	高知県			全国
	H24 (実数)	H27 (実数)	H28.4 設置率	H28.4 設置率
市	11	11	100.0%	98.8%
町	8	10	58.8%	55.1%
村	2	2	33.3%	
県計	21	23	67.6%	75.5%

【県教育委員会調査】

市町村立図書館数と司書・司書補の配置状況 (%)



【公共図書館現状調査】

#### ■主な取組の状況

県内全域の読書環境の向上に寄与する役割を担う県立図書館が中心となり、市町村立図書館等の環境整備や機能の充実について、市町村立図書館等とともに検討し支援に取り組んできました。

##### (1) 公立図書館等の機能の充実

- ・市町村立図書館等への支援として、県立図書館による巡回訪問を実施 <H27:129回>
- ・県立図書館による公立図書館・市町村教育委員会・学校等への現場支援の実施 <H27:21回> (講師派遣、除籍・館内レイアウトへの助言、研修会の実施等)
- ・県立図書館による市町村立図書館等に資料を配送する「物流サービス」の充実 <H24:週3回→H27:週5回>
- ・県立図書館における計画的な資料の充実 (児童書、児童文学研究書、児童サービス専門書等) <H24:120,650冊→H27:126,918冊>
- ・県立図書館による市町村の図書館情報システムの導入・更新・管理等に対する助言

##### (2) 市町村立図書館等への司書及び支援員等の配置の充実

- ・県内東部・中央・西部のブロック別の市町村支援担当司書を配置し、市町村立図書館等への支援を実施
- ・県独自の各種補助金等による読書活動支援員の配置促進 <H27:28市町村121人>
- ・市町村立図書館等の司書の常勤化 <H24:9市町村→H27:11市町村>

#### ■成果と課題4

第二次計画期間中には、市町村立図書館等の設置に向けた積極的な動きが見られましたが、今後も読書環境の地域間格差を解消していくために、それぞれの地域に必要な本を届ける仕組みや司書等の資格を持たない図書館職員の資質向上につながる取組などが必要です。



## 2 学校図書館等の機能の充実

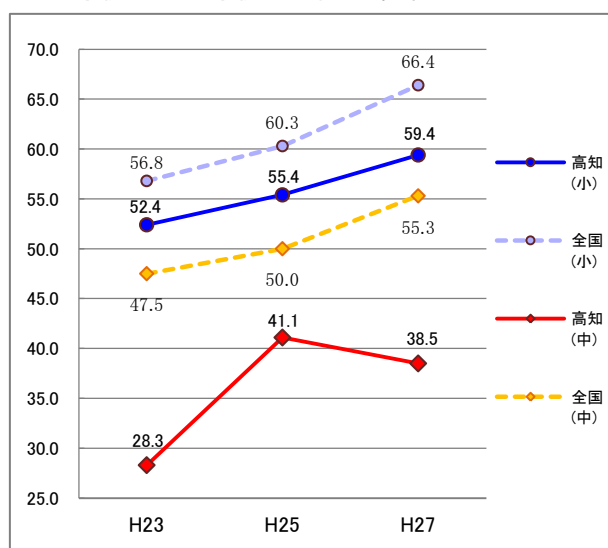
### ■現 状

公立の義務教育諸学校の規模に応じて、国が定める標準的な図書冊数である「学校図書館図書標準」の達成率は、特に中学校においては改善の傾向が見られますが、全国的な達成状況と比較するとまだ差があります。

また、学校図書館サービスや授業支援等を行う学校司書(学校図書館担当職員)の配置は、高等学校は100%を達成しましたが、小・中学校では全国平均を下回っています。

こうした中で、各学校図書館と公立図書館との連携・交流の取組も進められています。

小中学校における学校図書館図書標準達成率 (%)



【学校図書館の現状に関する調査】

学校司書(学校図書館担当職員)の配置率 (%) (4月1日現在)

		H24	H25	H26	H27	H28
小学校	高知	※33.8	※59.7	※60.2	※59.2	※55.2
	全国	47.9	-	54.5	-	59.3
中学校	高知	※27.3	※57.7	※56.7	※55.3	※52.5
	全国	47.6	-	52.8	-	57.3
高等学校	高知	91.2	100.0	100.0	100.0	100.0
	全国	71.0	-	66.5	-	66.9

【学校図書館の現状に関する調査】※の数値は県教育委員会調査(11月時点)

公共図書館との連携・交流割合 (%)

		H22	H24	H26	H27
小学校	高知	73.3	73.9	82.5	82.3
	全国	73.8	76.5	79.9	82.2
中学校	高知	42.6	52.2	56.1	56.7
	全国	45.4	49.8	52.4	57.5
高等学校	高知	25.7	41.2	52.9	55.9
	全国	44.5	46.5	47.7	51.1
特別支援学校	高知	25.0	25.0	62.5	-
	全国	28.8	35.8	29.6	36.6

【学校図書館の現状に関する調査】

### ■主な取組の状況

豊かな心と感性を育む読書センターとしての機能と、自主的・主体的な学びを支援する学習・情報センターとしての機能の充実を目指して取組を進めてきました。

#### (1) 学校図書館等における図書及び読書環境の充実

- ・保育所・幼稚園等: 園内研修等で参考となる取組事例を紹介 < 全園が読書コーナー設置 >
- ・小中学校、高等学校、特別支援学校: 公立図書館との連携・交流の促進
- ・高等学校: 全国平均に準じた図書購入費の配分、学校図書館管理システム導入 < 全校に導入済 >
- ・特別支援学校: 点字図書やマルチメディアデジター図書の購入、障害に合わせた環境整備実施

#### (2) 学校図書館への司書教諭や支援員の配置の充実

- ・小中学校: 県独自の補助金による学校図書館支援員の配置促進 < H24:107人→H27:104人 >
- ・ことばの力育成プロジェクト(H27指定校:11小10中) 推進教諭の配置による学校図書館活動の充実
- ・高等学校(公立): 12学級以上の全校に司書教諭配置、学校規模に応じ学校図書館担当職員配置

### ■成果と課題5

標準的な図書冊数の確保や学校図書館担当職員の配置は全国と比較すると低い水準にあり、こうした機能を補うために、公立図書館等の司書や職員が学校図書館の支援を行うなど、公立図書館と学校図書館との連携をこれまで以上に強化する取組が必要です。

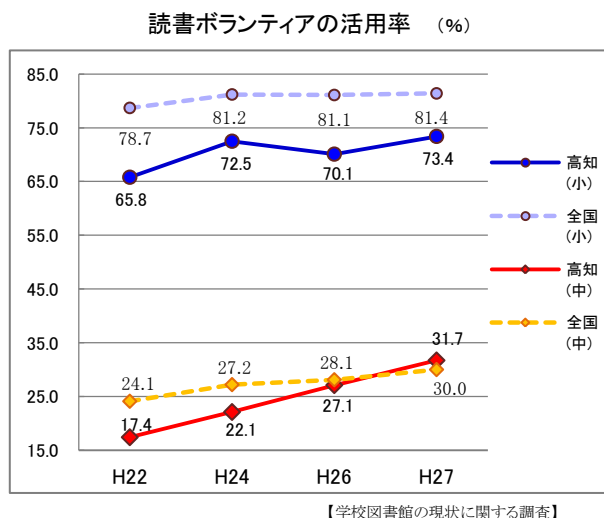
### 3 子どもの読書活動推進のための人材育成

#### ■現 状

県が開催する読書ボランティア養成講座の受講者数は毎年100人程度となっており、多くの方々が、それぞれの地域で本の読み聞かせや図書館の環境整備に携わるなど、子どもたちに本と親しむ機会を積極的に提供しています。

こうした読書ボランティアの方々に、学校の活動に関わっていただく小・中学校の割合は増加傾向にあります。特に小学校に関しては、全国と比較するとまだ低い水準にあります。

また、市町村立図書館における司書又は司書補の割合は4割に達しておらず、引き続き、図書館の運営に携わる職員の資質向上も必要です。

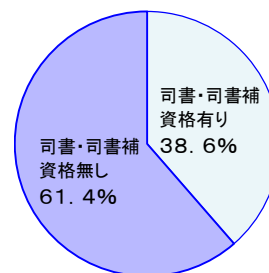


読書ボランティア養成講座受講者数 (人)

H24	H25	H26	H27
145	98	104	134

【県生涯学習課調査】

市町村立図書館(分館含む)の司書・司書補の割合 (H28.4.1 現在) (%)



【公共図書館現状調査】

#### ■主な取組の状況

子どもの自主的な読書活動を推進するために、読書活動を支援する様々な人材の育成や資質の向上に努めてきました。

##### (1)子どもの読書活動推進のための人材育成

- ・県立図書館が開催する「図書館サービス基礎研修」の一部として、児童サービス研修会を実施 (参加人数 H25:30人、H26:26人、H27:19人)
- ・県立図書館におけるブックトーク、ストーリーテリング勉強会、子どもの本の読書会の実施 (H27参加人数 ブックトーク:延べ37人、ストーリーテリング:延べ104人、読書会:延べ104人)
- ・学校図書館担当職員を対象とした学校図書館活動パワーアップ講座の実施(年2回)
- ・保育所、幼稚園等から高等学校までの全校種の職員を対象とした読書活動推進講座の実施
- ・新聞社と連携した「NIE講座」の開催による、学校における新聞等を活用した授業実践の拡大
- ・読書ボランティア養成講座の開催 (参加人数 H24:145人、H25:98人、H26:104人、H27:134人)

#### ■成果と課題6

公立図書館が設置されていない地域や、蔵書や専門職員の確保が難しい小規模な図書館などにおいては、職員の資質向上やボランティアによる支援が大きな力になることから、引き続き人材育成の取組の強化を図っていく必要があります。

## 基本方針Ⅲ 子どもの読書活動を総合的に推進するために

第二次計画の進捗状況を適切に把握するための仕組みの導入や、市町村における推進計画の策定支援、読書活動の機運の醸成に向けた広報・啓発などの取組を進めてきました。

### 1 推進体制の確立

#### ■主な取組の状況

##### (1) 高知県子ども読書活動推進協議会の設置

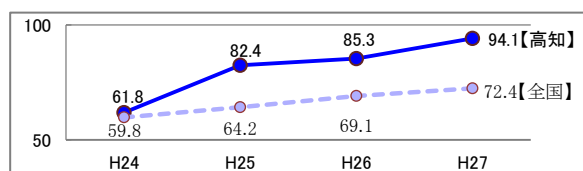
平成 24 年度に官学民からなる「高知県子ども読書活動推進協議会」を設置し、PDCA サイクルに基づき進捗状況を管理しながら、計画を総合的に推進してきました。

##### (2) 市町村における子どもの読書活動の推進

子ども読書活動推進計画が未策定の市町村に対し、先進事例の紹介や助言等により策定を促してきた結果、32 市町村において計画が策定されました。

市町村子ども読書活動推進計画策定率の推移  
(%)

【図書館の現状に関する調査】



##### (3) 子どもの読書活動を推進するための調査研究

地域の読書関係者が、読書活動の現状と課題を共有し、課題解決に向けた協働の取組を協議する研修会として、平成 25 年度に「子どもの読書活動協働推進のための熟議」、平成 26 年度に「高知県子ども読書活動推進ネットワークフォーラム」を開催し、県内外の先進事例の情報収集・共有を図りました。

### 2 推進のための広報・啓発、情報の収集と提供

#### ■主な取組の状況

##### (1) 「子ども読書の日」(4 月 23 日)等の啓発

4 月 23 日の「子ども読書の日」をはじめ、こどもの読書週間、秋の読書週間等に、公立図書館や学校において読書活動推進に関連した行事等を実施するよう働きかけてきた結果、全市町村において取組が実施されるようになりました。

##### (2) 優れた取組の奨励、普及、啓発

優れた実践を行っている学校・図書館・団体(個人)を文部科学大臣表彰に推薦するとともに、毎年度受賞報告会を行い、ホームページをはじめ研修会や研究大会等で事例を紹介するなどの啓発を行ってきました。

また、教科研究センターにおいては、学校図書館活動に関する資料や授業実践事例の情報収集・提供にも取り組んできました。

#### ■成果と課題7

新たな推進体制のもと、第二次計画に基づく情報の収集と提供を着実に進め、多くの市町村において、子ども読書活動推進計画が策定されました。今後も引き続き、総合的な観点から、読書活動の推進につながる取組を進めていくことが必要です。



## 第二次高知県子ども読書活動推進計画の指標一覧

指標		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28速報値	H28目標値	
1	ブックスタート応援事業等の実施率 (%)	64.7	—	70.6	94.1	100	100	100	100	
2	児童図書の直接貸出冊数 (冊)	28,013	28,021	26,456	25,821	26,784	—	—	280,000 (県・高知市)	
3	児童レファレンス件数 (件)	2,019	2,179	2,131	2,271	1,925	2,059		4,000	
4	保護者・図書館・ボランティア等の連携の実施率 (%)	幼保	—	71.1	81.8	82.8	81.9	87.7	100	
5	読書が好き・どちらかといえば好きな割合 (%) 〔全国学力・学習状況調査〕	小	74.7 《73.0》	—	76.2 《72.6》	77.9 《72.1》	78.6 《73.0》	78.8 《72.8》	78.4 《74.6》	90
		中	71.4 《68.8》	—	72.7 《69.7》	73.8 《70.1》	72.2 《69.4》	71.2 《67.9》	73.8 《69.9》	90
6	全校一斉読書率 (%) 〔学校図書館の現状に関する調査〕	小	98.7 《96.2》	—	99.0 《96.4》	—	99.5 《96.8》	97.9 《97.1》	—	100
		中	95.7 《87.5》	—	95.6 《88.2》	—	97.2 《88.5》	98.1 《88.5》	—	100
7	家や図書館で普段(月～金)の読書時間が10分以上の割合 (%) 〔全国学力・学習状況調査〕	小	60.2 《62.4》	—	61.8 《60.5》	65.0 《62.9》	67.5 《64.7》	68.1 《64.2》	65.6 《63.5》	70
		中	49.1 《48.8》	—	51.4 《49.8》	52.7 《51.4》	58.2 《53.0》	57.9 《52.2》	54.0 《49.7》	70
8	昼休、放課後、休日に学校図書館や地域図書館を利用する割合 (%) 〔全国学力・学習状況調査〕	小	60.0 《70.3》	—	68.6 《68.1》	70.0 《70.2》	68.0 《70.7》	68.5 《69.1》	66.3 《68.7》	80
		中	40.0 《40.3》	—	45.6 《42.0》	44.6 《41.7》	43.7 《41.7》	46.3 《42.7》	44.4 《41.7》	50
9	学校図書館を活用した授業の計画的実施率 (%) (月に数回程度以上実施) 〔全国学力・学習状況調査〕	小	54.9 《47.9》	39.7 《45.6》	45.2 《46.1》	49.5 《47.0》	50.2 《47.6》	49.2 《43.1》	—	70
		中	7.0 《13.2》	9.1 《10.5》	9.1 《9.9》	10.1 《9.6》	11.9 《10.4》	14.7 《11.7》	—	70
10	読書ボランティア活用率 (%) 〔学校図書館の現状に関する調査〕	小	65.8 《78.7》	—	72.5 《81.2》	—	70.1 《81.1》	73.4 《81.4》	—	80
		中	17.4 《24.1》	—	22.1 《27.2》	—	27.1 《28.1》	31.7 《30.0》	—	30
11	読書楽力検定受検者数 (人)	2,772	2,698	4,395	2,676	2,564	2,055	—	4,000	
12	生徒の週1回以上の図書館利用率 (%) 〔学習状況アンケート・県教育委員会〕	高	17.5	—	—	17.3	17.4	19.0	20.0	50
13	特別支援学校で読書週間を設定している割合 (%) 〔県教委調査〕	特支	12.5	—	12.5	37.5	62.5	62.5	62.5	100
14	学期に1回は、図書・視聴覚便りを発行している割合 〔県教委調査〕	特支	25.0	—	50.0	50.0	50.0	62.5	75.0	100
15	団体貸出冊数 (冊) 〔含児童図書〕		37,323	37,852	36,805	35,104	34,294	33,564		75,000
16	物流システムの回数 (回/週)		1	1	3	4	5	5	6	開館日は毎日
17	絵本コーナーの設置率 (%)	幼保	94.6	—	100	100	100	100	100	100
18	学校図書館図書標準の達成率 (%) 〔学校図書館の現状に関する調査〕	小	—	52.4 《56.8》	—	55.4 《60.3》	—	59.4 《66.4》	—	70
		中	—	28.3 《47.5》	—	41.1 《50.0》	—	38.5 《55.3》	—	60
19	図書館情報のデータベース化を導入している割合 (%) 〔学校図書館の現状に関する調査〕	小	22.7 《51.2》	—	32.4 《64.1》	—	38.8 《71.6》	37.0 《73.9》	—	50
		中	19.1 《50.7》	—	38.9 《65.1》	—	40.6 《69.9》	40.4 《72.7》	—	50
		高	51.4 《84.3》	—	73.5 《87.2》	91.2 ※県教委調査	100 《90.5》	100 《91.3》	100 ※県教委調査	100
20	公共図書館との連携・交流をしている割合 (%) 〔学校図書館の現状に関する調査〕 ※特別支援学校の数値は県教委調査	小	73.3 《73.8》	—	73.9 《76.5》	—	82.5 《79.9》	82.3 《82.2》	—	95
		中	42.6 《45.4》	—	52.2 《49.8》	—	56.1 《52.4》	56.7 《57.5》	—	65
		高	25.7 《44.5》	—	41.2 《46.5》	—	52.9 《47.7》	55.9 《51.1》	—	60
		特支	25.0 《28.8》	—	25.0 《35.8》	50.0	62.5 《29.6》	— 《36.6》	50.0 《 — 》	85
21	学校司書 (学校図書館担当職員) の配置率 (%) 〔学校図書館の現状に関する調査〕	高	91.4 《73.3》	—	91.2 《71.0》	100 《 — 》	100 《66.5》	100 《 — 》	100 《66.9》	100
22	普段の授業で、本やインターネットを使って、グループで調べる活動をよくやっている児童・生徒の割合 (%) 〔全国学力・学習状況調査〕	小	47.0 《54.1》	—	46.2 《52.4》	50.6 《56.6》	71.8 《77.3》	84.4 《90.8》	89.0 《91.9》	80
		中	26.4 《25.3》	—	28.1 《26.7》	39.3 《31.4》	55.6 《46.5》	69.7 《78.0》	76.1 《82.2》	60
23	読書ボランティア養成講座受講者数 (人)		115	198	145	98	104	134		110
24	「子ども司書」認定者数 (人)		36	36	60	—	—	67		40
25	市町村子ども読書活動推進計画策定率 (%) 〔文部科学省調査〕		32.4 《46.3》	41.2 《53.8》	61.8 《59.8》	82.4 《64.2》	85.3 《69.1》	94.1 《72.4》		100
26	「子ども読書の日」等に関する取組実施率 (%)		64.7	—	61.8	82.4	85.3	100	100	100

《 》数値は全国値、—は調査未実施